

平成30年度 音楽科 年間学習指導計画及び評価方法 第1学年

題材名	時数	題材のねらい	具体的な活動目標	教材化の例 (●・鑑賞教材 ◎・器楽教材)	評価方法 (評価の場面)
心を伝え合う方法を求めて	5	・歌詞の内容や曲想を味わい、その言葉を聴き手に届けるような歌の工夫をする。	歌詞を味わい、込められた思いを工夫して表現しよう 新しい仲間と歌の喜びを高め合い、響きのある歌声で歌おう	校歌 おはなやんせりせ 翼をください	実技テスト 定期テスト
物語を歌で表現する芸術	3	・曲想の変化をもたらす音楽を形づくっている要素を知覚しながら味わって聴く。	旋律やリズム、調などの諸要素の働きを味わって聴こう 詩の内容と曲想の変化との関わりを感じ取ろう	●魔王	ワークシート 定期テスト
旋律のまとまり構成	1	・音楽の構成を理解して、表現を工夫する。	伴奏のリズムやハーモニーを感じ取って演奏しよう	主人が命を士の中に	定期テスト
リコーダーの基礎奏法・音色づくり (リズム創作)	2	・アルトリコーダーの基礎的な奏法を身に付け、美しい音色を工夫して表現する能力を育てる。	美しい音色づくりのための息づかい、タンギングをマスターしよう	◎リズムごっこ ◎喜びの歌	実技鑑賞 定期テスト
旋律の重なりとハーモニー (リコーダーと歌唱)	3	・音の重なりを聴き、その美しさや楽しさを感じ取る。	音を重ね、その響きを味わおう よく耳を使って聴き合い、美しい音の重なりを楽しもう	◎メリーさんの羊、オーラリー ◎アニーローリー	実技テスト 定期テスト
詩と音楽の関わり	2	・言葉の抑揚と旋律線の持つ方向性を理解し、曲想にあった声で、歌唱表現を工夫する。	言葉の抑揚と旋律線を見ていこう 詩の内容を味わい、表現を工夫しよう	赤とんぼ・夏の思い出	ワークシート 定期テスト
混声合唱の基礎・基本 ○1学期期末考査 ○2学期中間考査	12	・変声期について理解し、へ音譜表との関わりを理解する。 ・声部の役割りを感じ取り、全体の響きに気をつけて合唱する能力を育てる。 ・歌詞の内容や曲想を感じ取って、合唱表現を工夫する能力を育てる。 ・音楽祭に向けて、いろいろな合唱曲を取り組み、表現力と合唱を愛好する心情を育てる。	へ音譜表について知り、混声三部合唱を楽しもう パートの役割りや旋律の重なり方の特徴を感じ取って合唱しよう 詩の内容と曲想との生み出す雰囲気を感じ取り、豊かに合唱しよう 皆で意見を出し合い、合唱表現の工夫を楽しもう	地球星歌 My Own Road 僕が知る明日 カガ 夢の旅 等	実技テスト ワークシート 定期テスト
音楽の多様性とその表現方法	1	・音階、音楽の特性とその発声との関わりを理解する。	日本の民謡に親しみ、声や音楽の特徴を感じ取ろう	日本の民謡と芸能	ワークシート 定期テスト
情景と音楽の関わり	3	・情景の変化と曲想との関わりを味わう。 ・オーケストラの楽器の音色を感じ取り、音楽を広く愛好する心情を育てる。	イメージをもたらす音楽の秘密を探ろう	●ブルタバ	ワークシート 定期テスト
アジアのさまざまな箏の音楽に親しもう	5	・箏の音色や奏法から日本の響きの魅力を感じ取る。 ・箏の基礎的な奏法を身に付け、響きを味わう。	箏の響きを味わい、日本の音楽の特徴を感じ取ろう 箏の響きを味わおう	●六段の調べ 等 さくらさくら	ワークシート 定期テスト 実技鑑賞
イメージをふくらませて聴こう	2	・ソネットと曲の雰囲気を感じ取って聴く能力を育てる。 ・楽器の基礎的な奏法を身に付け、全体の響きに気をつけて演奏する能力を育てる。	ソネットと音楽の表現の工夫を味わおう リコーダーの音色をそえ、生み出す響きを味わって演奏しよう	●春(第1楽章) ◎春	ワークシート 定期テスト 実技鑑賞
混声合唱の喜び ○学年末考査	5 1	・歌詞の内容や曲想を感じ取って、皆で協力して音楽を創り上げる喜びを味わう。 ・声部の役割りや全体の響きを感じ取り、表現を工夫しながら合唱する能力を育てる。	詩の心をつかみ、曲想と一体となった表現について考え、主体的に表現しよう パートの役割りや全体の響きを考え、調音のとれた合唱をつくろう	大切なこと 等	ワークシート 自己評価シート 定期テスト
	45				